

下関チェンバーアンサンブル 第10回記念演奏会

～響きの軌跡～



ヴァイオリン
志村寿一



ファゴット
近藤聡彦



ピアノ
山根陽一



モーツァルト

ピアノ三重奏曲 ハ長調 KV.548

ハイドン

ピアノ三重奏曲 第23番 変ホ長調 HobXV:10

ドヴォルザーク

ピアノ三重奏曲 第1番 変ロ長調 Op.21

「下関で本格的な室内楽を」その思いで始まったシリーズが、ついに第10回という大きな節目を迎えます。これまでの感謝を込めて皆様に、生演奏の美しい響きをお届けします。メンバーの楽しいトークを交えながら、クラシック初体験の皆様にも楽しんでいただけるコンサートです。

2026.

9.12 (土)

下関市生涯学習プラザ 風のホール

開場 13:30 / 開演 14:00

チケット

一般 3,000円 / 高校生以下 1,500円

全席自由席 (当日各 500円増)

※5歳未満のご入場はご遠慮下さい。

チケット取扱い

下関市生涯学習プラザ



(QRコードから前売券のご予約可。
チケットは、当日受付にて現金と
お引換下さい)

問合せ: 090-5373-1625 (近藤)

Profile

志村寿一 Hisaichi Shimura (ヴァイオリン)

ニューヨークのマネス音楽大学に在学中アーティスト・インターナショナル・オーディションに入賞しカーネギー・ワイル・リサイタルホールにおいてデビュー・リサイタルを行い好評を博す。マネス・コンペティション優勝。マネス音楽大学をベスト・パフォーマンス賞を得て卒業し音楽学士、修士を取得。以来、福島チェンバー・オーケストラ / 客員コンサートマスター、Cayuga Chamber Orchestra / 首席ヴァイオリン奏者を務めるほか、New York Virtuosi、紀尾井ホール室内管弦楽団などでも演奏活動を行うなど、世界各地で多岐にわたる演奏活動を行っている。現在は、赤坂音楽祭・音楽監督、シルバートーン・アライアンス (株)・代表を務める。著書：「ヴァイオリン演奏のための・身体と音楽との調和」「続・身体と音楽との調和・ヴァイオリン演奏のための志村メソッド」YouTube チャンネル：「ひとつの音」

近藤聡彦 Akihiko Kondo (ファゴット)

下関市出身。県立豊浦高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科入学。卒業後渡米し、ニューヨークのマネス音楽大学にて大学院修士課程修了。コロラド州のアспен音楽祭'90～'93シーズンに参加。オペラ劇場オーケストラ等で首席奏者を務める。また'93年に韓国室内管弦楽団の定期公演ソリストとして招かれ、モーツァルトのファゴット協奏曲を共演。カーネギーホールにてソロデビューを果たす。'13年に帰国。帰国リサイタルを開催。現在下関を中心に、下関チェンバーアンサンブルや防府音楽祭、北九州グランフィルハーモニー管弦楽団など、各地で演奏活動を行っている。令和元年度下関市芸術文化振興奨励賞受賞。

山根陽一 Yoichi Yamane (ピアノ)

下関市出身。桐朋学園高校音楽科、同大学音楽学部卒業。ドイツ国立ハノーヴァー音楽大学留学。大島正泰、弘中 孝、宝木多加志、マーティン・ドゥリエ各氏に師事。ソロリサイタル他、オーケストラや室内楽での共演多数。ヴァイオリンコンクール等の伴奏他、日本ピアノ教育連盟オーディション審査員、TYSテレビ山口コンクール審査員を務める。各地でピアノ指導の講座を行っている。下関市芸術文化振興奨励賞受賞。山口県音楽協会理事。

